



2023年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2023年2月2日

上場会社名 太平洋工業株式会社 上場取引所 東・名
 コード番号 7250 URL https://www.pacific-ind.co.jp
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 小川信也
 問合せ先責任者 (役職名) 経理部長 (氏名) 渡辺智 (TEL) 0584-93-0117
 四半期報告書提出予定日 2023年2月9日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有
 四半期決算説明会開催の有無 : 有 (証券アナリスト・機関投資家向け)

(百万円未満切捨て)

1. 2023年3月期第3四半期の連結業績(2022年4月1日~2022年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(％表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2023年3月期第3四半期	143,423	19.5	5,690	△26.9	8,517	△15.1	6,201	△16.2
2022年3月期第3四半期	120,048	11.1	7,784	56.8	10,037	70.9	7,401	73.4

(注) 包括利益 2023年3月期第3四半期 10,358百万円(△20.9%) 2022年3月期第3四半期 13,091百万円(123.5%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2023年3月期第3四半期	103.42	103.22
2022年3月期第3四半期	122.22	121.95

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2023年3月期第3四半期	250,318	137,025	54.4
2022年3月期	245,439	130,382	52.8

(参考) 自己資本 2023年3月期第3四半期 136,061百万円 2022年3月期 129,534百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2022年3月期	—	16.00	—	25.00	41.00
2023年3月期	—	20.00	—	—	—
2023年3月期(予想)	—	—	—	22.00	42.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2023年3月期の連結業績予想(2022年4月1日~2023年3月31日)

(％表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	185,000	12.5	8,500	△21.0	11,500	△21.3	8,300	△15.3	138.60

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無
(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)
新規 一社(社名) 、除外 一社(社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
 - ② ①以外の会計方針の変更 : 無
 - ③ 会計上の見積りの変更 : 無
 - ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	2023年3月期3Q	61,312,896株	2022年3月期	61,312,896株
② 期末自己株式数	2023年3月期3Q	1,670,909株	2022年3月期	732,655株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	2023年3月期3Q	59,959,923株	2022年3月期3Q	60,559,291株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

・本資料に記載されている業績予測等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報および合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は今後さまざまな要因により変動する可能性があります。

○添付資料の目次

1. 【当四半期決算に関する定性的情報】	2
(1) 【経営成績に関する説明】	2
(2) 【財政状態に関する説明】	3
(3) 【連結業績予想などの将来予測情報に関する説明】	3
2. 【四半期連結財務諸表及び主な注記】	4
(1) 【四半期連結貸借対照表】	4
(2) 【四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書】	6
【四半期連結損益計算書】	6
【四半期連結包括利益計算書】	7
(3) 【四半期連結財務諸表に関する注記事項】	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(セグメント情報等)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間（2022年4月1日～2022年12月31日。中国とフランスの子会社は2022年1月1日～2022年9月30日の業績を連結）における世界経済は、新型コロナウイルス感染対策と経済活動の両立が進む中、中国におけるゼロコロナ政策や、ウクライナ情勢の長期化が資源価格の高騰に拍車を掛け、供給面の制約等、先行き不透明な状況が続いております。また、日米間の金利差拡大と為替の円安による影響も受けております。

当社グループの主要事業分野であります自動車関連業界において、主要顧客の自動車生産は、コロナ感染対策や部材不足等により、生産台数が低迷しており、本格的な回復には至っておりません。

このような中、当社グループでは、社員の感染防止に努め、人員・部材の確保等を行い、生産量変動に合わせた生産活動を行ってまいりました。

この結果、当第3四半期連結累計期間の売上高は、円安による為替換算の影響が大きく、原材料価格の変動等により、1,434億23百万円（前年同期比19.5%増）と同期比で過去最高となりました。利益面では、原価改善活動を継続的に推進しましたが、生産量が変動するため原価改善の効果が出づらいいこともあり、販売価格の低下や原材料等の高騰をカバーするまで至らず、営業利益は56億90百万円（前年同期比26.9%減）となりました。経常利益は、円安による為替差益の計上により、85億17百万円（前年同期比15.1%減）となりました。親会社株主に帰属する四半期純利益は、62億1百万円（前年同期比16.2%減）となりました。

【セグメント別の状況】

（プレス・樹脂製品事業）

円安による為替換算の影響や、原材料価格の変動等により、当事業全体の売上高は1,027億3百万円（前年同期比23.8%増）となりました。利益面では、生産量の変動に伴う原価増やエネルギー価格の高騰等により、営業利益は20億34百万円（前年同期比37.8%減）となりました。

（バルブ製品事業）

円安による為替換算の影響により、当事業全体の売上高は405億68百万円（前年同期比9.8%増）となりました。利益面では、原材料価格の高騰等により、営業利益は36億15百万円（前年同期比19.9%減）となりました。

（その他）

その他は主に情報関連事業等のサービス事業から成っており、売上高は1億50百万円（前年同期比1.3%減）、営業損失は1百万円（前年同期は営業損失34百万円）となりました。

なお、セグメント別の金額は、セグメント間取引の消去後の数値であります。

(2) 財政状態に関する説明

当第3四半期連結会計期間末の資産合計は、2,503億18百万円となり、前連結会計年度末と比較して48億78百万円の増加となりました。

資産の部では、流動資産は828億6百万円となり、前連結会計年度末と比較して4億54百万円の増加となりました。これは主に、現金及び預金が59億84百万円減少しましたが、受取手形及び売掛金が36億69百万円、棚卸資産が25億61百万円それぞれ増加したことによるものであります。

固定資産は1,675億11百万円となり、前連結会計年度末と比較して44億24百万円の増加となりました。これは主に、時価評価等に伴い投資有価証券が25億59百万円減少しましたが、有形固定資産が71億8百万円増加したことによるものであります。

負債の部では、流動負債は497億59百万円となり、前連結会計年度末と比較して48億49百万円の増加となりました。これは主に、未払金が42億89百万円増加したことによるものであります。

固定負債は635億32百万円となり、前連結会計年度末と比較して66億14百万円の減少となりました。これは主に、長期借入金が58億15百万円減少したことによるものであります。

純資産の部は、その他有価証券評価差額金は26億86百万円減少しましたが、利益剰余金が34億73百万円、為替換算調整勘定が68億12百万円増加したこと等により、前連結会計年度末から66億42百万円増加し、1,370億25百万円となりました。

有利子負債は、前連結会計年度末から54億32百万円減少し、566億68百万円となりました。

以上の結果、自己資本比率は54.4%となり、前連結会計年度末と比較して、1.6ポイント増加しました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

業績予想につきましては、2022年10月26日に公表しました通期の業績予想を据え置きとしております。

なお、第4四半期連結会計期間の為替レートは1US\$=130円を想定しております。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2022年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2022年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	27,014	21,030
受取手形及び売掛金	29,999	33,668
商品及び製品	7,834	9,779
仕掛品	6,209	6,954
原材料及び貯蔵品	6,429	6,300
その他	5,023	5,227
貸倒引当金	△159	△154
流動資産合計	82,351	82,806
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	30,218	31,371
機械装置及び運搬具（純額）	47,797	47,315
工具、器具及び備品（純額）	2,140	2,385
土地	10,456	10,601
リース資産（純額）	1,036	1,011
建設仮勘定	12,699	18,772
有形固定資産合計	104,348	111,457
無形固定資産		
のれん	6,751	6,498
その他	5,312	5,451
無形固定資産合計	12,063	11,950
投資その他の資産		
投資有価証券	38,473	35,914
その他	8,209	8,193
貸倒引当金	△8	△3
投資その他の資産合計	46,675	44,103
固定資産合計	163,087	167,511
資産合計	245,439	250,318

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2022年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2022年12月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	13,189	13,127
電子記録債務	8,095	7,889
短期借入金	1,015	1,015
1年内返済予定の長期借入金	5,986	6,369
未払金	4,387	8,677
未払法人税等	3,234	1,338
賞与引当金	1,671	936
その他	7,329	10,407
流動負債合計	44,910	49,759
固定負債		
長期借入金	55,099	49,283
役員退職慰労引当金	160	160
退職給付に係る負債	610	677
その他	14,276	13,410
固定負債合計	70,146	63,532
負債合計	115,056	113,292
純資産の部		
株主資本		
資本金	7,316	7,316
資本剰余金	7,683	7,686
利益剰余金	87,470	90,944
自己株式	△205	△1,193
株主資本合計	102,265	104,753
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	18,284	15,597
為替換算調整勘定	7,602	14,415
退職給付に係る調整累計額	1,381	1,294
その他の包括利益累計額合計	27,268	31,307
新株予約権	97	97
非支配株主持分	751	866
純資産合計	130,382	137,025
負債純資産合計	245,439	250,318

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第3四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自2021年4月1日 至2021年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自2022年4月1日 至2022年12月31日)
売上高	120,048	143,423
売上原価	102,822	127,618
売上総利益	17,225	15,804
販売費及び一般管理費	9,441	10,114
営業利益	7,784	5,690
営業外収益		
受取利息	29	55
受取配当金	659	694
持分法による投資利益	845	623
為替差益	249	979
その他	747	724
営業外収益合計	2,531	3,077
営業外費用		
支払利息	260	216
その他	17	34
営業外費用合計	277	251
経常利益	10,037	8,517
特別損失		
固定資産除売却損	155	110
特別損失合計	155	110
税金等調整前四半期純利益	9,882	8,406
法人税等	2,448	2,115
四半期純利益	7,434	6,291
非支配株主に帰属する四半期純利益	32	90
親会社株主に帰属する四半期純利益	7,401	6,201

四半期連結包括利益計算書

第3四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2021年4月1日 至 2021年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年12月31日)
四半期純利益	7,434	6,291
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	2,688	△2,677
為替換算調整勘定	3,055	6,542
退職給付に係る調整額	△133	△87
持分法適用会社に対する持分相当額	47	289
その他の包括利益合計	5,657	4,067
四半期包括利益	13,091	10,358
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	13,071	10,239
非支配株主に係る四半期包括利益	20	119

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

I 前第3四半期連結累計期間(自 2021年4月1日 至 2021年12月31日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：百万円)

項目	報告セグメント			その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期 連結損益 計算書 計上額 (注) 3
	プレス・ 樹脂 製品事業	バルブ 製品事業	計				
売上高							
外部顧客への売上高	82,948	36,947	119,895	152	120,048	—	120,048
セグメント間の 内部売上高又は振替高	—	—	—	283	283	△283	—
計	82,948	36,947	119,895	435	120,331	△283	120,048
セグメント利益又は セグメント損失(△)	3,271	4,515	7,787	△34	7,752	31	7,784

(注) 1 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、情報・サービス事業等であります。

2 セグメント利益又はセグメント損失(△)の調整額31百万円は、セグメント間取引消去の金額であります。

3 セグメント利益又はセグメント損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

II 当第3四半期連結累計期間(自 2022年4月1日 至 2022年12月31日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：百万円)

項目	報告セグメント			その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期 連結損益 計算書 計上額 (注) 3
	プレス・ 樹脂 製品事業	バルブ 製品事業	計				
売上高							
外部顧客への売上高	102,703	40,568	143,272	150	143,423	—	143,423
セグメント間の 内部売上高又は振替高	—	—	—	17	17	△17	—
計	102,703	40,568	143,272	167	143,440	△17	143,423
セグメント利益又は セグメント損失(△)	2,034	3,615	5,649	△1	5,648	42	5,690

(注) 1 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、情報・サービス事業等であります。

2 セグメント利益又はセグメント損失(△)の調整額42百万円は、セグメント間取引消去の金額であります。

3 セグメント利益又はセグメント損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。